



# 株式会社アド・ライン SDGs宣言

当社は、「品質・安全・法令順守」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月28日

株式会社アド・ライン

代表取締役 楠 良太



## 重点項目(ターゲット2030)

### 地域社会との連携

屋外広告は、地域の重要な情報発信源である一方、地元の景観に影響を与え、地域社会に大きく関わっています。地域に馴染んだデザインで地域のために貢献します。

#### 【主な取り組み】

地元社会との対話、地域行事への積極参加、災害時の重機の提供・役割分担の設定



### 環境への配慮

環境問題を重要な経営課題と認識し、当社にできる身近なところから取り組みを行います。従業員の意識醸成も含め、全社的に環境対策に取り組みます。

#### 【主な取り組み】

環境にやさしい水性塗料の使用、廃材の再利用、環境・関連法令に関する社内研修実施



### 職場環境改善

従業員一人ひとりが幸せに働き続けることが出来る職場環境作りに取り組みます。能力に応じた適切な評価も行い、納得感のある職場になるよう取り組みます。

#### 【主な取り組み】

ハラスメント撲滅(就業規則に明記、社内研修)、学歴等での差のない採用、従業員の経験や能力に応じた育成、OJT・社内研修会等による能力向上、能力向上に応じた評価



### ガバナンス強化

コンプライアンスを徹底し、経営の透明性・公正性を高め、組織体制の強化に取り組みます。また災害等、不測の事態の発生時に、適切に事業経営が継続できるようレジリエンスを高めます。

#### 【主な取り組み】

事業継続計画(BCP)の策定と訓練、ハザードマップの社内掲示、法令順守の社内周知と定期的確認、公正な取引の順守、顧客情報管理の徹底



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。